

マイクロブーディンの産状から変成岩の冷却変形過程を想う

How microboudin structures of columnar minerals were produced during retrogressive stage of metamorphism

増田 俊明[1], 木村 希生[2], 原 由生子[2]

toshiaki masuda[1], Nozomi Kimura[2], Yuko Hara[1]

[1] 静大・理・地球科学, [2] 静大・理・生地環

[1] Inst. Geosci., Shizuoka Univ., [2] Inst.Geosciences, Shizuoka Univ.

変成・変形岩には長柱状鉱物のマイクロブーディン構造がしばしば認められる。本報告では、オマーンのメタモルフィックソール中のメタチャート（ピーモンタイト）、ネパールのMain Central Thrust 帯の石英片岩（トーマリン）、アクス高圧変成岩（グロコフェン）の応力歪曲線データを紹介し、テクトニックセッティングによってマイクロブーディンの産状がどのように違うのかについて予察的に論じる。

変成・変形岩には長柱状鉱物のマイクロブーディン構造がしばしば認められる。本報告では、オマーンのメタモルフィックソール中のメタチャート（ピーモンタイト）、ネパールのMain Central Thrust 帯の石英片岩（トーマリン）、アクス高圧変成岩（グロコフェン）の応力歪曲線データを紹介し、テクトニックセッティングによってマイクロブーディンの産状がどのように違うのかについて予察的に論じる。